

## 『研究概要の情報公開原稿』

岩手医科大学 病理診断学講座では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせします。

### 大腸腺腫内癌における腺腫および癌の網羅的遺伝子解析

#### 1. 研究の対象

2017年1月1日～2018年12月31日に岩手医科大学医学部内科学講座消化器内科消化管分野で内視鏡的切除を施行された方 30例

#### 2. 研究目的・方法

大腸腺腫、大腸癌における遺伝子解析を行い、遺伝子異常や病理所見の特徴との関連性を明らかにします。

研究は30症例を予定し、retrospective studyとして行います。大腸腺腫内癌から採取された腺腫と癌の領域について腺管分離法によって分離腺管およびを作製し、

1. 染色体コピー数変化、2. DNAメチル化異常、3. MSI、4. 癌関連遺伝子変異 (*TP53*、*KRAS*、*BRAF*変異など) の解析を行います。

1-4の結果を統計学的に解析し、大腸腺腫内癌の腺腫と癌の領域におけるそれぞれの分子病理的な特徴を検討します。

研究期間は倫理委員会承認後～2021年3月31日までの予定です。

研究費は病理診断学講座の講座研究費を用いて行われます。

本研究に関わる研究者は、企業や団体などの研究の信頼性を損ねるような利害関係を有していません (利益相反の管理)。

本試験に関わる研究者は、個人情報および診療情報などのプライバシーに関する情報は、個人の人格尊重の理念のもと厳重に保護され慎重に取り扱われるべきものと認識し、プライバシー保護に努めます (個人情報の保護)。

得られた結果については研究責任者の協議のもと論文あるいは学会で発表します (研究結果の公表)。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料： 内視鏡切除検体

情報： 年齢、性別、病変の場所など

### 4. 研究結果の公表

試験に関わるいかなる者も、本試験にて得られた成績等に関し守秘義務を有しています。その成績等の公表（学会発表を含む）においては、事前にその内容等を実施責任医師の承諾を得るものとします。公表に際しては、被験者のプライバシーが保護されるように配慮し、また、この試験全体の結果の評価に関しては症例検討会での評価のない限り公表しないものとします。

### 5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究責任者：菅井 有

岩手医科大学医学部 病理診断学講座

〒020-8505 岩手県盛岡市内丸 19-1

TEL：019-651-5111（内線 3695）

E-mail：tsugai(at)iwate-med.ac.jp

[(at)を@に変更してご利用ください]

研究事務局/連絡先：永塚 真

岩手医科大学医学部病理診断学講座

〒020-8505 岩手県盛岡市内丸 19-1

TEL：019-651-5111（内線 3695）

E-mail : m10\_makoeizuka(at)yahoo.co.jp

[(at)を@に変更してご利用ください]